

No. 872

孤独な魂の叫び

—ムンク展—

長かった夏も終り、運動の秋、芸術の秋を迎えました。各地の小・中学校では紅白のハチマキをつけた子供達が元気に飛び回っています。一方美術館・彫刻館も大賑わい、ここ鎌倉近代美術館では北欧の巨匠、エドワード・ムンク（1863～1944、ノルウエー）の芸術があます所なく展示されています。日本ではあまり知られていないムンク、しかし彼の代表作「叫び」「星月夜」「生命の舞踏」などを一度でも見たら、その強烈な印象を忘れることはできません。人間性の本質を最も純粹な形で表現したムンクの芸術は時代を超越して人々の魂を引きつけることでしょう。

記 会期 9/26～10/18 AM10:00～PM5:00

会場 鎌倉近代美術館

事務 東京新聞事業局 TEL (471) 2211

'70 ミス東京誕生!!

大東京祭前夜祭、第14回ミス東京コンテスト大会が9月28日、日比谷公会堂で開催されました。会場には5時の開会を待ちきれぬ人々が昼すぎから集まり、アツと言うまに観客席を埋めつくしました。舞台では地区で勝ち抜いた美女たち46人が健康美と知性美を競い合いましたが、いづれ劣らぬ美人揃いで審査も難しく、美濃部都知事、作家北条誠氏、舞踊家花柳寿輔さんらも頭をかかえてしまいました。

4時間の審査の結果「ミス東京」1位に関山紀子さん（23）＝大田区代表、2位が服部泰子さん（19）＝新宿区代表と依田美枝子さん（21）＝杉並区代表と決定。これから一年間一千万都民のため、都の公式行事などで活躍することになりました。

高原の秋

—秋田駒ヶ岳—

9月18日以来、噴火を続ける秋田駒ヶ岳。今もなお3、4分間隔でヴァーンという爆発音と共に不気味な赤黒い溶岩があふれ出、火山弾を2、3百メートルの高さにふきあげている。大地の荒い息づかいに人々はみとれる創世紀を見る思いがするのだろうか。

右手に見えます噴煙は38年ぶりに噴火した秋田駒ヶ岳でございませぬ、なだらかな山裾に満々と水をたたえる田沢湖。遊覧船のガイド嬢の声が湖上を流れる。湖に映る山肌はうすらと紅葉の気配をみせ、秋の深まりを感じさせる。人間の思惑を他所に自然は雄々とその律動をみせている。